はりま病院広報誌

さらん

第１３号
2014年4月 発行
編集発行
特定医療法人社団仙齢会
はりま病院 広報委員会

かかりつけ医をもちましょう

院長　大田　博之

かかりつけ医という言葉を聞かれたことはあると思いますが、単に現在かかっている医師という意味ではなく、総合診療医、プライマリケア医、家庭医などいろいろな呼び方があります。

かかりつけ医、総合診療医、プリマリケア医、家庭医とは、消化器疾患、高血圧、糖尿病などの一般的な内科疾患だけでなく、耳鼻科疾患、整形疾患、外科疾患、眼科疾患、皮膚科疾患など専門外のいろいろな疾患に関しても基本的な知識があり、基本的な対応処置ができ、必要があれば専門医に紹介することができる能力を持った医師のことを言います。また、家族のことなども気軽に相談できる医師、普段は通院してなくても病気になったときにすぐ相談できる医師、このような医師をかかりつけ医として持つことが大切です。

病院へ行くと、すぐにCTやMRI等の高額な検査を実施されることがよくあります。しっかりとしたプライマリケア医、総合診療医であれば、検査をすぐすることよりもしっかりとした問診と診察により８割近い疾患は診断ができるといわれています。最近医療が高度に進歩し専門分化してきた中でこのかかりつけ医が見直されています。

イギリスでは、まずは家庭医、かかりつけ医に受診しないと、病院や専門医へ受診することができません。日本では、どこの医療機関でも自由にいつでも受診できますが、今後は日本でもまずはかかりつけ医を受診することが求められるようになってくる可能性があります。

これからは、患者さんもどのような医師をかかりつけ医として選ぶかが求められるようになります。賢く医師を選びましょう。

人間ドック室の紹介

検査室　課長　松本一宏

皆さま、寒い日が続きましたがお元気でお過ごしでしょうか?

2月は久しぶりに積雪もあり、朝になってびっくりしましたが、当日は積雪にも関わらず、車で移動された方は交通渋滞で大変だったと思われます。

病気も怖いですが、交通事故にはくれぐれもご注意くださいね。

ドックとは本来、船を修理または点検する設備を意味する英語から来ていて、人間を船に例えて人間ドックと名前が付いたらしいです。

人間も人生を安全に航海するためには、点検と修理が必要だということらしいですが、上手く名づけたものとあらためて感心します。

さて、本題の人間ドック室のご紹介に入りたいと思います。人間ドック室は看護師1名、事務員3名、技師1名が所属し、受診者様のご案内･データ管理等を主に行っています。毎年、1500名前後の受診者様には、何もなくてよかった。また時には早期発見できてよかった。と内容は様々ですが、おひとりおひとりにとって、人間ドックを受けてよかった。と思っていただけるよう、最善のサービスをもってお迎えすることが私たちの務めだと心がけています。当院は小さい病院ですが9名の常勤医師が内視鏡に長けているといった変わった病院です。(笑)逆に言えばどの医師も内視鏡が上手く、人間ドックを担当している私たちにとっては心強い味方です。

内視鏡ばかりを褒めましたが、エコーやMRI等の他の検査も上手くお勧めしています。

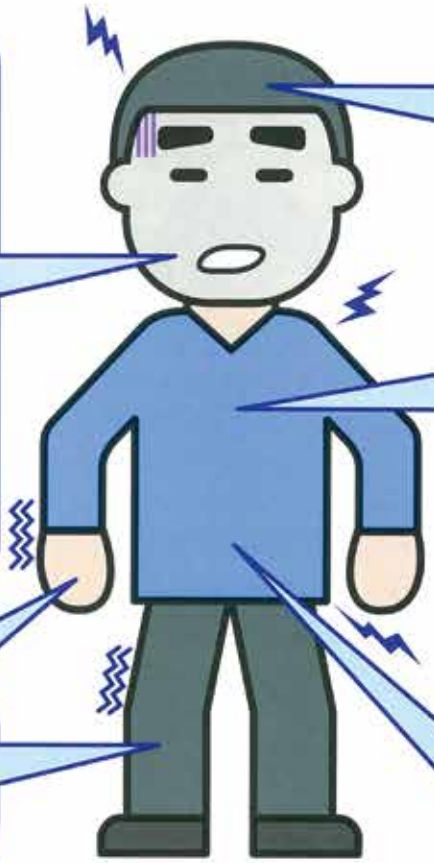
そろそろ一度、人間ドックを受けてみたいと考えられている方、または受けてみたいけど、内視鏡はちょっと…。という方など遠慮なくご相談下さい。

私たちスタッフが最高の笑顔と
サービスでご案内いたします。

フリーダイヤル　0120-079-411

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください！
重大な病気やけがの可能性があります。



顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛む場所が移動する

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

意識の障害

- 意識がない（返事がない）又はおかしい（もうろうとしている）
- ぐったりしている

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高所から転落

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

消防庁　FDMA 住民とともに　http://www.fdma.go.jp/
（ホームページをご参照ください）

（平成23年3月 発行）

新人（異動）職員紹介

理学療法士
井村 光児（いむら こうじ）

11月16日よりいなみ野病院から異動してきましたリハビリテーション課の井村光児と申します。
理学療法士になって一年半で知らないことやわからないことがまだまだたくさんあります。慣れない環境で色々な方にご迷惑をおかけすると思いますが学びながら一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

看護助手
清水誠夢子（しみずまゆこ）

11月より3階病棟で勤務させて頂いてます。
未経験からのスタートで、仕事も環境にも慣れるのに不安で一杯ですが、明るく優しい先輩方にご指導頂きながら、日々勉強させて頂いてます。
ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、頑張っていきますので、よろしくお願いします。

中央材料室
木下 千鶴（きのした ちづる）

10月より中央材料室で勤務しています。慣れない環境で戸惑うことも多々ありますが、先輩方の丁寧な指導のもと、日々習得させていただいております。これからもご迷惑をおかけする事もあると思いますが、少しでも皆様のお役にたてるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

中央材料室
横山 恵子（よこやま けいこ）

10月より、中央材料室で勤務させて頂いている横山と申します。新しい環境で、緊張と不安でいっぱいですが、優しい先輩方に丁寧に教えていただいて、感謝の思いでいっぱいです。
日々、勉強、頑張りたいと思います。
これからも、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。

放射線課
細谷亜希代（ほそたに あきよ）

10月より放射線課の事務でお世話になっております。
以前に整形外科の事務をしていたことがありましたが、放射線の知識は全くなかったので、分かりやすく丁寧に教えて頂いて、勉強させてもらっているところです。
まだまだいたらない所がありますが、頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

医事
永井 恵子（ながい けいこ）

はじめまして、昨年11月より、診療情報管理士として勤務しています、永井恵子です。
「仕事が生きがい」の大阪のおばちゃんの様な私ですが、今までの経験を活かせるように日々頑張っています。はりま病院で更に勉強し、沢山の知識を身に付けたいと思います。
患者さまのプライバシー保護に十分配慮し、心のこもった“おもてなし”ができる職員でありたいと思います。改めましてこれからも、よろしくお願い申し上げます。

診療放射線技師
金井 芳樹（かない よしき）

1月より放射線課で勤務しています、金井です。新しい環境に緊張の連続です。
まずははりま病院に慣れる為、皆さんと少しずつ話が出来たらいいなと思っています。放射線課に寄られた際は気軽に話しかけて頂けるとありがたいです。
また、撮影装置の事も勉強中なので手間取りご迷惑をかけることもあると思いますが、少しの間優しい目で見ていて下さい。
心機一転頑張りますので宜しくお願いします。

診療放射線技師
大篠 輝夫（おおしの てるお）

昨年11月より放射線課に配属になりました大篠（おおしの）と申します。診療放射線技師職歴は約20年が経とうとしておりますが、当院ではまだまだ分からない事が多くご迷惑を掛けることがあると思います。
技師としてより良い検査とは何を考え、患者様が納得して検査を受けて頂くために日々努力していければと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願いします。

診療放射線技師
小谷 尚平（こたに しょうへい）

11月より放射線科でお世話になっております。毎週金曜日だけの勤務ですが、一生懸命頑張りたいと思っています。至らない点があるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

人間ドック室
吉冨紗弥香（よしとみ さやか）

1月29日より人間ドック室で勤務させていただいております。
一緒に働くスタッフの皆さんに親切に指導していただき仕事をすることが、とても楽しく感じています。
早く仕事の流れをつかんで人間ドックのお客様に気持ちよく受診していただけるように日々学んでいきますので、今後ともご指導の程、よろしくお願いします。

編集後記

寒い日もだんだん少なくなり、日中暖かくなってまいりました。春の花も咲き誇り、もうすぐお花見の季節です。花粉症の方にはつらい季節となってきましたが…皆様がこの季節を楽しめる様、祈っております。

小松